

臨床検査技師をご存知ですか？

岩美病院 検査室



問い合わせ先
岩美病院 事務局
☎73-1421



病院を受診された時、採血や尿検査あ

るいは心電図検査などをされたことはありませんか？

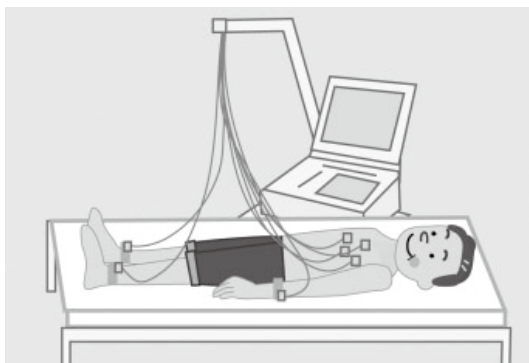
これらの検査を担当しているのが、臨床検査技師です。

検査は大きく分けて2種類の検査を行っており、一つは患者様から採取した血液・尿・便・組織など(総称として検体と呼びます)を検査する『検体検査』、もう一つは心電図や脳波・呼吸機能など直接患者様を調べる『生理機能検査』です。

検体検査は、患者様から採取した検体を正確に分析し、数値として表しています。体の中には多くの器官や臓器があり、それぞれに特有の物質を血液中に放出しています。それらの物質量を測り、病気

の原因を求め、医師に報告します。その結果をもとに医師が適切な診断・治療を行います。みなさんの身近なところでは血糖値などの糖尿検査、善玉・悪玉コレステロールなどの脂質検査などがそれにあたります。

生理機能検査は、患者様に直接機器を着けさせていただき心臓や肺・脳の状態、血管の硬さを調べ、医師に結果を報告しています。心電図検査などが該当します。



臨床検査技師になるには

臨床検査技師になるためには、大学・短大・専門学校など必要な専門課程の学科を卒業したのち、臨床検査技師国家試験に合格する必要があります。

全国に約6万人の検査技師があり、割合としては約男性3割・女性7割になっており女性が多い職場でもありません。仕事先は主に病院・検査センター・製薬会社・保健所などとなっています。

現在岩美病院では、検体検査2名、生理機能検査1名で検査を担当しています。



病院内で検査するメリット

採血後、1時間以内にはほとんどの検査結果を出すことが出来るため、病気の原因を速く発見でき、早い段階で患者様に合った治療ができます。また再度病院を受診することなく治療できるため、病院受診回数が減り医療費負担の軽減にもつながっていきます。

最後に、なかなか患者様の前に出ることのない検査技師ですが、病気の発見という部分においては大きな役割を担い、大きな責任をもちながら毎日働いています。

検査結果の正確性と迅速性、検査値の保存、異常値の早期発見など、検査技師がいることで患者様に貢献できることはたくさんあります。

これからも、患者様のお役にたてるよう努めてまいりますのでよろしくお願ひします。